

第2回 住宅防音工事補助制度のあり方検討委員会  
議事要旨

1. 日時 : 令和3年9月30日(木) 10:00~12:00
2. 場所 : 航空局B会議室(オンライン併用)
3. 要旨

○事務局から資料により説明

○主な意見等は以下のとおり

委員会資料(2) 調査の現状と概要

③冷暖房機、換気装置、及びレンジ用換気装置設置状況調査 ④冷暖房機稼働状況調査

- ・騒音対策区域内の調査対象者は、防音工事対象者である旨を明記した方が良い。
- ・エアコンの設置台数で分析する等、調査結果をより詳細に分析いただきたい。

委員会資料(3) 調査結果を踏まえた今後の方向性の検討

課題1. 住宅防音工事実施後の防音性能の把握

- ・防音性能回復工事への補助制度新設については、全ての調査結果をふまえて判断したい。
- ・防音性能回復工事への補助制度新設には賛成だが、劣化した住宅のみを対象とするのか、全てを対象とするのか等、スキーム構築は難しいと思う。

課題2. 騒音実態の認識と助成制度

- ・基準日以後の転入者に対して、補助に差異を設けることは慎重に判断すべき、という考え方に賛成。
- ・建替えは原則補助対象外である旨明記した方が良い。

課題3. 土地価格の動向と助成制度

- ・制度への反映は困難かと思う。

課題4. 空調機器への助成のあり方

- ・要望が強いのであれば、更新工事④制度新設は、対応として妥当だと考える。
- ・工事補助から稼働費補助への切替えは、現行法を見る限り解釈上難しいと思う。

以上